



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第220号(令和5年12月1日)



《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇セミナーのお知らせ

1. 治療と仕事の両立支援シンポジウムの開催について【厚生労働省】

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置します

◇主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 12月は「職場のハラスメント撲滅月間」です
2. 令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります

【熊本労働局】

1. 熊本県の特定（産業別）最低賃金が令和5年12月15日から改正されます

【熊本県】

1. そうだ♪がん検診に行こう！キャンペーン

【熊本県医師会】

1. 熊本県医師会主催産業医研修会のご案内

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内
2. 令和5年度事業主支援ワークショップ
「適切な復職サポートできていますか？」

【高齢・障害・求職者雇用支援機構（J E E D）】

1. 発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント

【こころの耳】

1. 5分研修シリーズ

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「病職歴データベースを活用した研究」

◇コラム「語学力」

◇編集後記



産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

令和5年度産業保健研修会（詳細・お申込み）

<https://kumamotos.johas.go.jp/useful.shtml#20180704004444>

産業保健スタッフ（産業医・保健師・看護師・衛生管理等）のみならず、労働者・事業主或いは、産業保健に関して興味をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

オンラインでの研修も予定しておりますが、オンラインで参加が難しい方はご相談ください。

※研修会ご参加時の留意事項について

<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

【集合研修】

<<■■■■■令和6年1月の予定■■■■■>>

日 時: 1月31日(水) 14:00~16:00
会 場: 熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 60歳からの転倒防止エクササイズ
講 師: 山下亮

【オンライン研修】

※日本医師会認定産業医生涯研修対象ではございません。

<<■■■■■12月の予定■■■■■>>

日 時: 12月4日(月) 14:00~15:30
研修テーマ: 職場のハラスメント対策について
講 師: 熊本労働局雇用環境・均等室

日 時: 12月8日(金) 14:00~16:00
研修テーマ: 心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援対策
講 師: 岡田修治

日 時: 12月20日(水) 14:00~16:00
研修テーマ: 保健指導にも役立つ生活習慣改善のための食事
講 師: 藤井しのぶ

日 時: 12月25日(月) 14:00~16:00
研修テーマ: 労働安全衛生の管理
講 師: 岩男周二

<<■■■■■令和6年1月の予定■■■■■>>

日 時: 1月30日(火) 14:00~16:00
研修テーマ: (1) ストレスチェックの集団分析を職場環境改善に活かすために
(2) 職場の準備はできていますか? 「治療と仕事の両立支援」
講 師: 尾池千賀子

【産業医研修】

※日本医師会認定産業医生涯研修対象の研修として現在申請中です。

※ホームページでは、研修名にハートの記号が付いている研修となります。

<<■■■■■12月の予定■■■■■>>

日 時:12月6日(水)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ: 産業医として知っておきたい
ー損害賠償責任と判例ー

【産医単位:専門2】

講 師:馬場啓

日 時:12月12日(火)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:労働衛生工学入門編ーILO WISE型作業改善トレーニング
プログラムの体験ー

【産医単位:専門2】

講 師:上田厚

日 時:12月13日(水)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:職場におけるハラスメントの現実とその対策

【産医単位:専門2】

講 師:吉村章志

日 時:12月15日(金)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:喫煙の健康影響と禁煙支援

【産医単位:専門2】

講 師:大森久光

日 時:12月22日(金)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:アングーマネジメント活用術
ー怒りと上手に付き合うヒントー

【産医単位:専門2】

講 師:堀口真愛

<<■■■■■令和6年1月の予定■■■■■>>

日 時:1月9日(火)18:30~20:30
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:メンタルヘルス不調者の職場復帰支援

【産医単位:実地2】

講 師:吉野俊美

日 時:1月11日(木)14:00~16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:アサーション技法を用いてのスムーズな
コミュニケーション

【産医単位:専門2】

講 師:森田裕子

日 時:1月16日(火)14:00~15:30

会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:メンタルヘルス不全による休業者の職場
復帰支援～ リワークを活用した復職～
【産医単位:専門1.5】
講 師:熊本障害者職業センター職員

日 時:1月19日(金)14:00～16:00
会 場:熊本産保センター 会議室
研修テーマ:作業環境測定士から見た労働現場の実態と
呼吸用保護具のフィットテスト
※実技あり【産医単位:実地2】
講 師:城由香子

日 時:1月23日(火)18:30～20:30
会 場:熊本市医師会館(熊本県熊本市中央区本荘3-3-3)
研修テーマ: 1. 労災補償・災害防止の実際【産医単位:更新1】
2. 交流分析を活用した面談技法【産医単位:実地1】
講 師:澤井泰宏、尾池千賀子

◇

 いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
地域窓口(地域産業保健センター)は、労働者数50人未満の小規模事業場の
事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医、
お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している
産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1)労働者の健康管理(メンタルヘルスを含む)に係る相談
- (2)健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3)ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4)個別訪問による産業保健指導の実施
- (5)その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の
相談ダイヤル」

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230606114132.html>

◇ セミナーのご案内

1. 治療と仕事の両立支援シンポジウムの開催について【厚生労働省】
令和5年度治療と仕事の両立支援シンポジウムが12月13日に開催されます。

開催テーマ：「～組織経営で捉える「治療と仕事の両立支援」～」
開催日：令和5年12月13日(水) 13:30～16:30
開催場所：東京国際フォーラム ホールD7 ※オンライン配信もあります。
基調講演：株式会社丸井グループ 取締役上席執行役員CWO 専属産業医
小島 玲子 氏
事例発表・パネルディスカッション：
ファシリテーター：
株式会社丸井グループ 取締役上席執行役員CWO 専属産業医
小島 玲子 氏
パネリスト：
株式会社SANYO-CYP 代表取締役社長 山村 健司 氏
公益財団法人 神奈川県予防医学協会 健康創造室
相談課 担当部長 飯塚 晶子 氏
一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会 副代表 大柄 嘉宏 氏
独立行政法人 労働者健康安全機構 滋賀産業保健総合支援センター
副所長 吉川 昌毅 氏
産業保健専門職 長澤 孝子 氏

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/symposium/>

◇ 主な行政の動き

【厚生労働省】

1. 12月は「職場のハラスメント撲滅月間」です
厚生労働省では、12月を「職場のハラスメント撲滅月間」と定め、ハラスメントのない職場づくりを推進するため、集中的な広報・啓発活動を実施します。
その一環として、「職場におけるハラスメント対策シンポジウム」をオンラインで開催します。有識者による基調講演や「企業のカスタマーハラスメント対策の取組事例」と題してパネルディスカッションを行います。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231124144159.html>

熊本産業保健総合支援センターでも、ハラスメントに関する産業ほけ研修会を予定しております。ぜひご参加ください。
詳細は、各リンク先をご覧ください。

- ・ 12月4日開催 <オンライン> 職場のハラスメント対策について
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=232>
- ・ 12月13日開催 <産業医向け> 職場におけるハラスメントの現実とその対策
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=233>

- ・ 2月15日開催 <オンライン> 事業場におけるハラスメント対策
<https://kumamotos.johas.go.jp/seminar/detail.php?id=260>

2. 令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります
令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります。
労働契約の締結・更新のタイミングの労働条件明示事項が追加されます。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231127113716.html>

【熊本労働局】

1. 熊本県の特定（産業別）最低賃金が令和5年12月15日から改正されます
令和5年12月15日から、熊本県の特定（産業別）最低賃金が以下のとおり改正されます。

【電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業】

940円

【自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業】

965円

【百貨店、総合スーパー】

898円（令和5年10月8日から）

【熊本県最低賃金】

898円（令和5年10月8日から）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231128090510.html>

【熊本県】

1. そうだ♪がん検診に行こう！キャンペーン
熊本県では、「そうだ♪がん検診に行こう！プレゼントキャンペーン」を実施中！みんなでがん検診を受診しましょう！

がんは本県の死亡原因の第1位であり、4人に1人ががんで亡くなられています。県では、がん対策基本法に基づき、平成30年度（2018年度）から「第3次熊本県がん対策推進計画」（平成30年度～令和5年度）に基づき取組みを進めています。

「第3次熊本県がん対策推進計画」（平成30年度～令和5年度）

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/44/5045.html>

がんは誰もがなる可能性があります。がんについて正しい知識を身につけ、がんの予防、がんの早期発見・早期治療に努めましょう。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231124155646.html>

【熊本県医師会】

1. 熊本県医師会主催産業医研修会のご案内

熊本県医師会主催の研修会をご案内します。

- ・ 産業医スキルアップ研修会

日時：令和5年12月8日（金）午後7時～9時

場所：熊本県医師会館 2階「大ホール」他

研修・講師：「産業医活動の実際」

日本郵政コーポレート株式会社

九州郵政健康管理センター熊本分室

主任医長 成田 彩 先生

http://www.kumamoto.med.or.jp/cts04_kouenkai/12.08.pdf

【熊本障害者職業センター】

1. リワーク支援説明会のご案内
熊本障害者職業センターでは、うつ病などで休職している方のスムーズな復職に向けて、リワーク支援を行っています。
「職場からリワークを勧められたけど何をするか分からない」
「休職している社員にどのように勧めたらよいか分からない」という方に、リワーク支援の利用方法や支援の流れ、プログラムの内容等をご紹介します。

詳細・お申し込みは以下のリンクから。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230616091454.html>

2. 令和5年度事業主支援ワークショップ
「適切な復職サポートできていますか？」

参加無料、オンライン参加も可能

プログラム

- 1 講演「企業におけるメンタルヘルス不調者の職場復帰の取り組みについて～産業医の立場から～」

講師：大手半導体企業 産業医

- 2 休職中の社員への対応に関する質疑応答・意見交換

日時 令和5年12月7日（木） 14：00～16：00

場所 熊本障害者職業センター

（熊本市中央区大江6丁目1-38ハローワーク熊本4階）

定員 20名程度 ※先着順

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20231002155503.html>

【高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）】

1. ～「発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント」～

高齢・障害・求職者雇用支援機構においては、発達障害特性と精神障害が併存する方が就職し、職業生活を継続するために必要となる配慮や支援の考え方についてまとめた「発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント」を作成しており、ホームページからダウンロード（※）できますので、御活用ください。

※ <https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai65.html>

【こころの耳】

1. 5分研修シリーズ
「こころの耳 5分研修シリーズ」は、3～5分程度の短い動画を通じて、セルフケアやラインによるケア、ストレスチェックなどについて、手軽に学べるミニ動画シリーズです。
医師や保健師、社会保険労務士、カウンセラーなどの専門家が、わかりやすく解説しています。
社内研修の一部としても活用いただけます。

<https://kokoro.mhlw.go.jp/fivemin/>

「男性労働者自身のメンタルヘルスケア」

「対人援助職の方のメンタルヘルスケア-医療職・介護職・教職の方などへ-」

「テレワーク下におけるセルフケア」

「生活習慣と睡眠からはじめるセルフケア」

「職場復帰者を迎え入れる職場の同僚の方へ」
「日頃からの部下への声かけ」
「職場のメンタルヘルス対策のための体制づくり」
「職場のメンタルヘルス対策における安全配慮義務のポイント」など

◇
労災疾病等医学研究普及サイトのご案内
「病職歴データベースを活用した研究」

当機構では労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでおります。「労災疾病等医学研究普及サイト」では、これまで実施してきた研究成果について掲載しています。今回はその中で「病職歴データベースを活用した研究」についてご紹介します。

<https://www.research.johas.go.jp/bs/>

労災病院グループでは、全国の労災病院の入院患者さんにご協力いただき、これまでの仕事や生活習慣等に関する情報を収集しています。その収集した情報をデータベース化して、職業と疾病との関連性についての研究を行い、研究成果は就労者の健康の保持増進及び疾病の予防・治療・職場復帰支援に活用しています。

今般、病職歴データベースの大規模データを用いて、15年間、約14万人の死亡退院者データを分析し、死亡例の季節性および性別・年齢層別にみた死因の特徴等について解析した研究結果が「日本職業・災害医学会誌」にて報告しました。

研究論文が以下のリンクからご覧になれます。

論文タイトル：『15年間の死亡統計から学ぶ：全国労災病院病職歴データベースによる検討』（病職歴調査研究責任者 豊田 章宏先生）

リンクURL：<https://www.research.johas.go.jp/bs/index.html#results>

◇
コラム「語学力」

先日、紅葉狩りで高千穂までドライブしてきました。高千穂峡、高千穂神社、天岩戸神社など、どこも駐車場は満杯。参拝で訪れた高千穂神社は「神話の高千穂神楽まつり」の日程に重なっていたので、外国人観光客も多く来ていました。今はレンタカーを借りて、観光地を廻る外国人の方も多いうので、天岩戸神社の駐車場にいたおじさんも、片言の英語で車を誘導していました。こんな所でも英語が必要なのだと実感したところでした。「英語が話せるといいなあ」と思っているのですが、なかなか行動が伴いません。

ずいぶん前の事ですが、「韓国ドラマ」にはまった時期がありました。そのうち、大好きな俳優の声を吹き替えでなく聞きたい、ハングル語を習いたいと思いはじめます。当時、公民館でハングル語講座の募集がありました。安い受講料だったので抽選に外れ、なかなか受講できませんでした。3度目の応募で当選、10回の講座でしたが、簡単なあいさつ、文字（あいうえお）くらいは習ったと記憶しています。記憶の片隅にしかありませんが、ハングル語の勉強を続けていれば自信になったのと思います。今は、スマートフォンに翻訳アプリもありますので、語学が苦手でも会話出来るようになっていきます。ただ、そのスマートフォンの操作が私、苦手なのです。

産保センター 職員

◇
編集後記

最後までご覧いただきありがとうございます。
早いもので、もう12月です。ついこの前まで暑い日が続いていたかと思えば、いつの間にか熊本の街並みは色鮮やかなイルミネーションに彩られ、師走の

